

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	歯科口腔保健事業				シート番号	011-199
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進	課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	母子保健法・健康増進法・歯科口腔保健の推進に関する法律			
	4	関連計画	堺市歯科口腔保健推進計画 健康さかい21(第2次)			
5	事業実施の経緯	近年口腔の健康が、健康で質の高い生活を営む上で、基礎的かつ重要な役割をはたしていることが明白となってきた。そのような流れの中、国が平成23年に歯科口腔保健の推進に関する法律を施行。自治体は国と連携し地域の状況に応じた施策を策定し実施する責務を有した。これを受けて本市でも平成25年度に、堺市歯科口腔保健推進計画(平成26年度～平成30年度)を、平成30年度に堺市歯科口腔保健推進計画(第2次)(2019～2023年度)を策定。これに基づき関係機関と連携し、歯科口腔保健の推進に向けた取り組みを行っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	心身の健康と質の高い日常生活が得られるよう、市民の口腔の健康の維持増進を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・80歳で20本以上の歯を保つことを目標とした「8020(ハチマルニイマル)運動」について、関係団体などと協力して各種の啓発活動を実施し推進を行う。 ・各保健センターにおいて、歯科相談、保健指導を行う。 ・堺市口腔保健センターにおいて、歯の健康相談・健康展を年2回開催し、歯科相談、歯みがき指導等を行い、歯と口の健康に関する正しい知識の普及や歯科疾患の早期発見をめざす。 ・堺市歯科口腔保健推進計画懇話会を開催し、学識経験者や保健医療専門職、市民等から意見の聴取を行い、進捗管理及び計画の見直し、策定を行う。 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
10	直接実施以外の主な支出先	一般社団法人堺市歯科医師会				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費(a)	千円	5,470	5,057	6,241	6,074	6,172	5,848	5,727
主な事業費内訳								
医師報酬	千円	840	840	840	840	1,022	1,044	1,022
委託料	千円	2,970	2,970	3,670	3,355	2,970	2,961	2,970
その他	千円	1,660	1,284	1,731	1,880	2,180	1,482	1,735
財源内訳								
国・府支出金	千円	682	682	682	682	697	682	682
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債	千円							
その他()	千円							
一般財源	千円	4,788	4,375	5,559	5,392	5,475	5,166	5,045
12 人件費(b)	千円	3,820	3,820	3,820	3,820	3,790	3,790	3,860
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,290	8,877	10,061	9,894	9,962	9,638	9,587

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名 歯科口腔保健事業	シート番号 011-199
-------------------	------------------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績										
活動実績と成果	14	<p>○市民に向けて歯と口の健康週間(6月4日～10日)でのパネル展示、その期間中や11月23日(祝)の歯の健康相談健康展(堺市歯科医師会と共催)等の歯科相談や歯や口の健康増進に向けた啓発、各保健センターで実施する歯科相談、保健指導の実施により歯科疾患予防および口腔機能の向上につなげ、市民の健康の保持・増進を図った。</p> <p>○歯科口腔保健に関する正しい知識を普及啓発や、歯科検診や個別指導を行うことで歯科疾患予防の徹底を図り、併せてその早期発見、早期治療を励行し口腔保健の維持改善に努めた。</p> <p>○堺市歯科口腔保健推進計画の進捗管理及び学識経験者や保健医療専門職、市民等から意見を聴取し計画の進捗管理を行った。</p> <p>○堺市歯科口腔保健推進計画の目標値である60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合の増加に向け、ポピュレーション、ハイリスクの両面アプローチを行った。</p> <p>(成人の歯科相談受診者数: 1023人)</p>								
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
		60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合(55～64歳)(成人の歯科相談)	人	目標値	80%	80%	80%	80%		
			実績値	78%	95%	78%	78%			
			達成率	98%	119%	98%	98%			
			評価	普通	良い	普通	普通			
		算出方法・設定根拠など		歯科口腔保健推進計画目標値						
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
		目標値								
		実績値								
		達成率								
		評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	歯科相談・歯科健康教育・講座・健康展等参加者数	人	10,776	9,864	9,694
	②	上記①にかかる年間経費	千円	8,877	9,894	9,638
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	824	1,003	994
	備考(算出についての説明等)		歯の健康相談・健康展に係る報酬、報償費を年間経費とした。			
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)		事業費から歯の健康相談・健康展に係る報酬、報償費を除く額を年間経費とした。			

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	<ul style="list-style-type: none"> 歯の健康相談健康展は乳幼児期のフッ素塗布が歯科医院で継続実施されていることもあり参加者数に伸び悩みがある。 歯科相談・歯科保健指導: 高齢化が目立ち、対象講座の参加者数の減少がある。情報提供手段についても検討が必要(HP等の活用) 働く世代への働きかけ、乳幼児を持つ親世代への働きかけも併せて実施していく。

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	歯科口腔保健事業	シート番号	011-199
-------	----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 歯科口腔保健に関する正しい知識、歯科疾患予防の具体的方策の機会を逃す。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 上記の内容や、休止(延期)が長引いた場合、歯科口腔領域だけでなく全身への健康の影響も考えられる。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 市民の健康増進の観点から、口腔の健康のみならず全身の健康へとつなげていくものであるから、縮減を考えることは難しい。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 3密を避けることなど感染拡大予防に十分配慮して事業を実施している。 若い世代へICT(動画等)を活用した啓発を準備している。 新たな相談事業の方策も検討していく方向。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 市民ボランティアを育成支援し、協働で歯科口腔保健の啓発を図っている。 他政令市等との比較して同水準を保っていきたい。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 効果的に市民に啓発するため、方法や媒体を検討し、動画の配信や活用等で市民の視覚に訴える方策も整えていく。市民がよりよい生活を営むために口腔の健康の維持増進を図ることは、単に歯を残すことだけではなく、心身の健康と質の高い日常生活を送ることにつながる。		